

## 病理学 2

3 年次 前学期	授業科目責任者：久山 佳代（口腔病理学）
----------	----------------------

学習の目標 (GIO)	疾病は生体の機能や構造、あるいはその両者が正常範囲から逸脱した現象であり、その原因を「病因」、表出した状態を「病態」とする。種々の疾病を総合的に理解するためには病因・病態、ならびにそれらを結び付けている過程・経過における変化や現象(病変)を考究しなければならず、この理解をなくしては医療・歯科医療が成立しない。さらに、疾病を理解する思考は基礎医歯学から臨床医歯学への橋渡しとなる。したがって、本講義の一般目標は疾病の本態を理解するために、その成り立ちや理論を習得し、ひいては問題発見及び問題解決能力を身につける。
授業担当者	口腔病理学講座：久山佳代、宇都宮忠彦、木場秀夫、齋藤美雪、末光正昌、*山本浩嗣、*高田 隆、*朔 敬、*青木俊明、*新崎博文、*猪又俊之、*大石善也、*太田泰人、*大村光浩、*黒子光雄、*小泉 歩、*小泉康之、*齋藤隆明、*茂田里恵、*白川誠二、*鈴木 彰、*鈴木慶洋、*田中強、*田中秀邦、*玉城吉夫、*長岡博司、*中澤啓介、*中島十四夫、*中村文彦、*西山孝宏、*林 正人、*本多豊彦、*松浦裕敬、*松村由香、*三宅正純、*山本雅博、*脇田雅文、*孫 燕、*Meruyei Maria、*村守 樹理
教科書	スタンダード病理学(学建書院) スタンダード口腔病態病理学(学建書院)
参考図書	歯学生のための一般病理アトラス(永末書店) 口腔病理アトラス(文光堂)
実習器材	特になし。
評価方法 (EV)	1) 講義の評価は、平常試験 1 (30%)、平常試験 2 (30%) 及びまとめ試験(40%)の割合を目安とし、総合評価をもって 60 点以上を合格点とする。 2) 実習の評価は、平常試験 1 (20%)、平常試験 2 (20%) およびまとめ試験(30%)、小テスト(10%)および実習帳(20%)の割合を目安とし、総合評価をもって 60 点以上を合格点とする。また、受講態度についても評価の対象となりうる。 3) 病理学 2 は 1) と 2) をともに満たしたものを合格とする。 4) 1) または 2) のいずれか、もしくはともに不合格だったものには再試験を実施することがある。ただし、欠席数(正当な理由のない)が全体の 1/5 以上の受講生は再試験の受験資格がない。 5) 不合格者の評価は 0-59 点とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	病理学 2 では主に口腔顎顔面領域の疾患の病因・病態について学習します。病理学 1 同様に、歯科医師にとって必要不可欠の知識と技能を学ぶとともに、もつべきマナーも重要な教育要素ととらえています。ぜひ、より良い歯科医師を目指して、熱意と誠意をもって真摯な努力を続けてください。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4 月 10 日(水) 10:40 ~ 12:10	(病理学 2 ガイダンス) 口腔顎顔面領域の発育異常	学習内容：口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。 【準備学習項目】 ・口腔顎顔面の発生について解説できる。 ・奇形の分類について述べることができる。 【講義】 行動目標(SBOs)： ・口腔と顔面の裂奇形について説明できる。 ・口腔・舌の発育異常について解説できる。 学習方略(LS)： 301 講堂，マルチメディアの併用，第 2 実習室 コアカリキュラム：E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準：必 -14-B-f, 総 -(VI)-11-A	山本浩嗣 久山佳代
4 月 10 日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔顎顔面領域の発育異常	学習内容：口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。【準備学習項目】 ・口腔領域に症状を現す遺伝性疾患について説明できる。 ・歯の発育異常について解説できる。 【講義】 行動目標(SBOs)： ・顎・顎関節の発育異常について説明できる。 ・唾液腺の発育異常について解説できる。 ・内因の関与する代表的疾患の特徴について説明できる。 学習方略(LS)： 301 講堂，マルチメディアの併用，第 2 実習室 コアカリキュラム：E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準：必 -14-B-f, 総 -(VI)-11-A	久山佳代

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月10日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔顎顔面領域の発育異常(実習)	<p>学習内容: 口腔顎顔面領域の奇形の疾患について学習する。【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔顎顔面の発生について解説できる。</li> <li>・奇形の分類について述べることができる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔と顔面の裂奇形について説明できる。</li> <li>・口腔・舌の発育異常について解説できる。</li> <li>・顎・顎関節の発育異常について説明できる。</li> <li>・唾液腺の発育異常について解説できる。</li> <li>・口腔領域に症状を現す遺伝性疾患について説明できる。</li> <li>・歯の発育異常について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂 コアカリキュラム: E-2-3), E-2-4)-(1) 国家試験出題基準: 必-14-B-f, 総-(VI)-11-A</p>	<p>久山佳代 宇都宮忠彦 木場秀夫 齋藤美雪 末光正昌 山本浩嗣 青木俊明 新崎博文 猪又俊之 大石善也 太田泰人 大村光浩 黒子光雄 小泉歩 小泉康之 齋藤隆明 茂田里恵 白川誠二 鈴木彰 鈴木慶洋 田中強 田中秀邦 玉城吉夫 長岡博司 中澤啓介 中島十四夫 中村文彦 西山孝宏 林正人 本多豊彦 松浦裕敬 松村由香 三宅正純 山本雅博 脇田雅文 孫燕 MeruyeiMaria 村守樹理</p>
4月17日(水) 10:40 ~ 12:10	齲蝕・象牙質・セメント質の病変	<p>学習内容: 齲蝕の成り立ち, 分類及び病態について復習し, 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齲蝕の疫学的事項について説明できる。</li> <li>・齲蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。</li> <li>・歯の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齲蝕の発生機序について解説できる。</li> <li>・第二象牙質と修復象牙質(第三象牙質)について説明できる。</li> <li>・象牙粒とセメント粒について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)・歯の吸収について述べることができる。:</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫
4月17日(水) 13:00 ~ 14:30	齲蝕・象牙質・セメント質の病変	<p>学習内容: 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齲蝕の疫学的事項について説明できる。</li> <li>・齲蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。</li> <li>・歯の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セメント質増殖症について説明できる。</li> <li>・歯の吸収について述べることができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	同上
4月17日(水) 14:40 ~ 16:10	歯の硬組織の病変(実習)	<p>学習内容: 象牙質・セメント質の退行性病変及び進行性病変について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齲蝕の疫学的事項について説明できる。</li> <li>・齲蝕原性細菌や歯垢形成について説明できる。</li> <li>・歯の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・齲蝕の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>・第二象牙質と修復象牙質(第三象牙質)について説明できる。</li> <li>・象牙粒とセメント粒について解説できる。</li> <li>・セメント質増殖症について説明できる。</li> <li>・歯の吸収について述べることができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	<p>久山佳代 宇都宮忠彦 木場秀夫 齋藤美雪 末光正昌 山本浩嗣 青木俊明 新崎博文 猪又俊之 大石善也 太田泰人 大村光浩 黒子光雄 小泉歩 小泉康之 齋藤隆明 茂田里恵 白川誠二 鈴木彰 鈴木慶洋 田中強 田中秀邦 玉城吉夫 長岡博司 中澤啓介 中島十四夫 中村文彦 西山孝宏 林正人 本多豊彦 松浦裕敬 松村由香 三宅正純 山本雅博 脇田雅文 孫燕 MeruyeiMaria 村守樹理</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月24日(水) 10:40 ~ 12:10	歯髄の病変	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯髄の退行性病変について解説できる。</li> <li>・歯髄の進行性病変について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫
4月24日(水) 13:00 ~ 14:30	歯髄の病変	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯髄の循環障害について述べるができる。</li> <li>・歯髄炎の分類と病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	同上
4月24日(水) 14:40 ~ 16:10	歯髄の病変(実習)	<p>学習内容：歯髄の退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退行性病変，進行性病変，循環障害及び炎症について説明できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯髄の退行性病変について解説できる。</li> <li>・歯髄の進行性病変について説明できる。</li> <li>・歯髄の循環障害について述べるができる。</li> <li>・歯髄炎の分類と病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
5月8日(水) 10:40 ~ 12:10	根尖部歯周組織の病変	<p>学習内容：根尖性歯周炎，根尖病変の合併症及び歯性病巣感染について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・炎症の病因や分類について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根尖病変の病因について説明できる。</li> <li>・根尖性歯周炎の分類について解説できる。</li> <li>・急性根尖性歯周炎の病理学的特徴について述べることができる。</li> <li>・慢性根尖性歯周炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>・根尖病変の合併症について解説できる。</li> <li>・歯性病巣感染について述べることができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-3-2)- 国家試験出題基準：必-14-B-a, 総-(VI)-11-B</p>	木場秀夫

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月8日(水) 13:00 ~ 14:30	辺縁部歯周組織の病変	<p>学習内容：歯周病の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周組織の正常組織構造について説明できる。</li> <li>・炎症の病因と分類について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周病の病因について述べるができる。</li> <li>・歯周病の病態について説明できる。</li> <li>・歯周病の分類について解説できる。</li> <li>・歯周病と全身疾患との関連について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-b, 総-(VI)-11-B</p>	同上
5月8日(水) 14:40 ~ 16:10	根尖部歯周組織及び辺縁部歯周組織の病変(実習)	<p>学習内容：根尖部歯周組織及び辺縁部歯周組織病変の病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・炎症の病因や分類について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急性根尖性歯周炎の病理学的特徴について述べるができる。</li> <li>・慢性根尖性歯周炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>・歯周病の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2 実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-3-2)- 国家試験出題基準: 必-14-B-a,b 総-(VI)-11-B</p>	<p>久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria</p> <p>宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理</p>
5月15日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔粘膜の感染性疾患	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜感染症を分類できる。</li> <li>・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	久山佳代
5月15日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔粘膜の感染性疾患	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜感染症を分類できる。</li> <li>・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301 講堂, マルチメディアの併用, 第2 実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	同上
5月15日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔粘膜の感染性疾患(実習)	<p>学習内容：口腔粘膜の感染性疾患の病理学的特徴について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜感染症を分類できる。</li> <li>・口腔粘膜感染症の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2 実習室, マルチメディアの併用, 301 講堂 コアカリキュラム: E-2-4)-(4)-, E-2-4)-(3)- 国家試験出題基準: 必-14-B-h,l, 総-(VI)-11-C</p>	<p>久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria</p> <p>宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
5月22日(水) 10:40 ~ 12:10	腫瘍総論	<p>学習内容：腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上皮性組織と非上皮性組織について説明できる。</li> <li>・腫瘍の定義を述べることができる。</li> <li>・細胞分裂周期と形態学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・腫瘍の発生原因と組織発生(多段階説)を説明できる。</li> <li>・腫瘍の分類について説明できる。</li> <li>・良・悪性腫瘍の肉眼的及び病理組織学的鑑別点について解説できる。</li> <li>・非歯源性腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：C-4-5) 国家試験出題基準：必-14-A-g, 総-(VI)-7</p>	久山佳代 MeruyeiMaria	
5月22日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔の加齢変化	<p>学習内容：口腔の加齢変化に関する病理学的特徴について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退行性病変について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔軟組織の加齢変化について説明できる。</li> <li>・歯・歯髄・歯周組織・顎骨の加齢変化について解説できる。</li> <li>・唾液腺の加齢変化について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(3) 国家試験出題基準：必-7-C-a ~ k, 総-(V)-6-A,B</p>	久山佳代 末光正昌	
5月22日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容：これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria	宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
5月29日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔の非歯源性腫瘍及び腫瘍様病変	<p>学習内容：口腔の非歯源性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。</li> <li>・腫瘍の定義を述べることができる。</li> <li>・良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。</li> <li>・腫瘍発生の諸段階について解説できる。</li> <li>・悪性腫瘍の転移様式について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の上皮性腫瘍の病因・病態について説明できる。</li> <li>・口腔軟組織及び顎骨に発生する非上皮性腫瘍の病因・病態について解説できる。</li> <li>・顎骨の転移性腫瘍の病理学的特徴について述べることができる。</li> <li>・口腔粘膜の前癌病変と前癌状態について説明できる。</li> <li>・エプーリスの病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~ 国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	久山佳代	

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月29日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変	<p>学習内容：口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。</li> <li>腫瘍の定義を述べるができる。</li> <li>良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。</li> <li>腫瘍発生の諸段階について解説できる。</li> <li>悪性腫瘍の転移様式について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔粘膜の上皮性腫瘍の病因・病態について説明できる。</li> <li>口腔軟組織及び顎骨に発生する非上皮性腫瘍の病因・病態について解説できる。</li> <li>顎骨の転移性腫瘍の病理学的特徴について述べるができる。</li> <li>口腔粘膜の前癌病変と前癌状態について説明できる。</li> <li>エプーリスの病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室  コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~  国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	同上
5月29日(水) 14:40 ~ 16:10	口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変(実習)	<p>学習内容：口腔の非歯原性腫瘍及び腫瘍様病変の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔粘膜の正常組織構築について解説できる。</li> <li>腫瘍の定義を述べるができる。</li> <li>良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。</li> <li>腫瘍発生の諸段階について解説できる。</li> <li>悪性腫瘍の転移様式について説明できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔発生する上皮性及び非上皮性腫瘍の病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂  コアカリキュラム：E-2-4)-(5)- ~  国家試験出題基準：必-14-A-g, 必-14-B-j, 総-(VI)-7-H,G,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
6月5日(水) 10:40 ~ 12:10	平常試験1(一般問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。</li> </ul> <p>実施場所：301 講堂，第2 実習室</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 宇都宮忠彦 齋藤美雪
6月5日(水) 13:00 ~ 14:30	平常試験1(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し，理論的に説明できる。</li> </ul> <p>実施場所：第2 実習室，301 講堂</p>	同上
6月5日(水) 14:40 ~ 16:10	平常試験1(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	<p>内容：口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し，病理学的に説明できる。</li> </ul> <p>実施場所：第2 実習室，301 講堂</p>	同上
6月12日(水) 10:40 ~ 12:10	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>顎骨の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>顎骨骨髓炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>顎・顎関節外傷の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>顎関節炎の病理学的特徴について述べることができる。</li> <li>顎骨の遺伝性及び原因不明の疾患について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室  コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- , E-2-4)-(6)-  国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	宇都宮忠彦

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月12日(水) 13:00 ~ 14:30	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顎骨の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顎骨骨髓炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>・顎・顎関節外傷の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>・顎関節炎の病理学的特徴について述べるができる。</li> <li>・顎骨の遺伝性及び原因不明の疾患について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- ，E-2-4)-(6)- 国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	同上
6月12日(水) 14:40 ~ 16:10	顎及び顎関節の非腫瘍性疾患(実習)	<p>学習内容：顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病因・病態について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顎骨の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・顎及び顎関節の非腫瘍性疾患の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 コアカリキュラム：E-2-4)-(3)- ，E-2-4)-(6)- 国家試験出題基準：必-14-B-h,k 総-(VI)-11-E</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
6月19日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔の粘膜皮膚疾患	<p>学習内容：口腔の粘膜皮膚疾患について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の正常組織構造について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔粘膜の自己免疫疾患について解説できる。</li> <li>・口腔粘膜の退行性病変について説明できる。</li> <li>・全身性病変の一部分症状としての口腔粘膜病変を説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301講堂，マルチメディアの併用，第2実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(4),E-2-4)-(9) 国家試験出題基準：必-14-B-I，総-( )-11-C,I</p>	朔敬
6月19日(水) 13:00 ~ 14:30	病理検査の意義と手技(実習)	<p>学習内容：病理検査の意義と種類および手技について学習する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病理検査の意義を説明することができる。</li> <li>・病理検査の種類を列挙し、目的を述べるができる。</li> <li>・組織診と細胞診の手技について、簡潔に説明することができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂 国家試験出題基準：必-11-F-a,b</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣
6月19日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容：これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2実習室，マルチメディアの併用，301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者	
6月26日(水) 10:40 ~ 12:10	唾液腺の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の正常組織構築について説明できる。</li> <li>先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の發育異常について述べるができる。</li> <li>唾液腺の退行性病変について説明できる。</li> <li>唾石症の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>唾液腺の化生性変化について説明できる。</li> <li>唾液腺肥大について述べるができる。</li> <li>唾液腺炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>唾液腺の嚢胞の病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	久山佳代	
6月26日(水) 13:00 ~ 14:30	唾液腺の非腫瘍性疾患	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の正常組織構築について説明できる。</li> <li>先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の發育異常について述べるができる。</li> <li>唾液腺の退行性病変について説明できる。</li> <li>唾石症の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>唾液腺の化生性変化について説明できる。</li> <li>唾液腺肥大について述べるができる。</li> <li>唾液腺炎の病理学的特徴について説明できる。</li> <li>唾液腺の嚢胞の病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	同上	
6月26日(水) 14:40 ~ 16:10	唾液腺の非腫瘍性疾患(実習)	<p>学習内容：唾液腺の先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の正常組織構築について説明できる。</li> <li>先天異常，退行性病変，進行性病変及び炎症について解説できる。</li> </ul> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の非腫瘍性疾患の病理学的特徴について説明できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂 コアカリキュラム：E-2-4)-(7) 国家試験出題基準：必-14-B-m，総-(VI)-11-D</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria	宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月3日(水) 10:40 ~ 12:10	唾液腺腫瘍	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>唾液腺の正常構造と機能について解説できる。</li> <li>唾液腺腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>良性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を説明できる。</li> <li>悪性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必-14-A-g,-B-i,k，総-(VI)-7,-11-G</p>	宇都宮忠彦	



日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月3日(水) 13:00 ~ 14:30	唾液腺腫瘍	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唾液腺の正常構造と機能について解説できる。</li> <li>・唾液腺腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を説明できる。</li> <li>・悪性唾液腺腫瘍の組織発生，種類及び病態を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-i,k, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	同上
7月3日(水) 14:40 ~ 16:10	唾液腺腫瘍(実習)	<p>学習内容：唾液腺腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唾液腺の正常構造と機能について解説できる。</li> <li>・唾液腺腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良性唾液腺腫瘍の病理組織学的特徴を説明できる。</li> <li>・悪性唾液腺腫瘍の病理組織学的特徴を解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>第2 実習室，マルチメディアの併用，301 講堂 コアカリキュラム：F-2-4)-(5), E-2-4)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-i,k, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 未光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月10日(水) 10:40 ~ 12:10	歯源性腫瘍	<p>学習内容：歯源性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の発生と組織学的特徴について解説できる。</li> <li>・歯源性腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種歯源性混合性腫瘍の好発部位・年齢，性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-j, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	宇都宮忠彦
7月10日(水) 13:00 ~ 14:30	歯源性腫瘍	<p>学習内容：歯源性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の発生と組織学的特徴について解説できる。</li> <li>・歯源性腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs)：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種歯源性混合性腫瘍の好発部位・年齢，性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS)：</p> <p>301 講堂，マルチメディアの併用，第2 実習室 コアカリキュラム：D-4-5), F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準：必 -14-A-g,-B-j, 総 -(VI)-7,-11-G</p>	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月10日(水) 14:40 ~ 16:10	歯源性腫瘍(実習)	<p>学習内容: 歯源性腫瘍の病因・病態と生物学的意義について学ぶ。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯の発生と組織学的特徴について解説できる。</li> <li>・ 歯源性腫瘍を列挙できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種歯源性混合性腫瘍の好発部位・年齢, 性別発生及び病理組織学的特徴について述べる事ができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂 コアカリキュラム: D-4-5, F-2-4)-(5)- 国家試験出題基準: 必-14-A-g,-B-j, 総-(VI)-7,-11-G</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理
7月17日(水) 10:40 ~ 12:10	口腔疾患の治療に伴う病理学的変化	<p>学習内容: 種々の口腔疾患に対する治療後の病理学的変化について学習する。</p> <p>【準備学習項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯・歯髄・歯周組織・口腔粘膜における病変の病理学的特徴について解説できる。</li> </ul> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯髄組織に伴う病理組織変化について説明できる。</li> <li>・ 抜歯創の治療と合併症について解説できる。</li> <li>・ 歯の破折の治療に関する病理学的特徴について述べる事ができる。</li> <li>・ 顎骨骨折と骨移植後の治療に関する病理学的特徴について説明できる。</li> <li>・ 歯の移植と再植の病理学的特徴について解説できる。</li> <li>・ インプラントの病理学的特徴について述べる事ができる。</li> <li>・ 矯正治療に伴う病理学的変化について説明できる。</li> <li>・ 再生医療に関する基礎的な病理学的事項について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: E-2-4)-(2)-, E-3-3)-(2)-, E-3-3)-(3)- 国家試験出題基準: 総-(VI)-11-J</p>	宇都宮忠彦
7月17日(水) 13:00 ~ 14:30	口腔疾患の分子病理学	<p>学習内容: 研究マインドの涵養を目的として口腔疾患の分子病理学的知見について学習する。</p> <p>【講義】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 口腔疾患の分子病理学的知見について解説できる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>301講堂, マルチメディアの併用, 第2実習室 コアカリキュラム: F-2-4)-(3) 国家試験出題基準: 必-7-C-a ~ k, 総-(VI)-7,-11-G</p>	高田隆
7月17日(水) 14:40 ~ 16:10	病理組織診断の整理と鑑別診断(実習)	<p>学習内容: これまでに学習した病変・疾患に関する病理組織診断および鑑別診断について復習・習熟する。</p> <p>【実習】</p> <p>行動目標(SBOs):</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 口腔顎顔面領域の疾患に関する病理組織診断および鑑別診断を実施することができる。</li> </ul> <p>学習方略(LS):</p> <p>第2実習室, マルチメディアの併用, 301講堂</p>	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 青木俊明 猪又俊之 太田泰人 黒子光雄 小泉康之 茂田里恵 鈴木彰 田中強 玉城吉夫 中澤啓介 中村文彦 林正人 松浦裕敬 三宅正純 脇田雅文 MeruyeiMaria 宇都宮忠彦 齋藤美雪 山本浩嗣 新崎博文 大石善也 大村光浩 小泉歩 齋藤隆明 白川誠二 鈴木慶洋 田中秀邦 長岡博司 中島十四夫 西山孝宏 本多豊彦 松村由香 山本雅博 孫燕 村守樹理

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月24日(水) 10:40 ~ 12:10	平常試験2(一般問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 301 講堂, 第2 実習室	久山佳代 木場秀夫 末光正昌 宇都宮忠彦 齋藤美雪
7月24日(水) 13:00 ~ 14:30	平常試験2(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し, 病理学的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
7月24日(水) 14:40 ~ 16:10	平常試験2(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の代表的疾患について診断し, 病理学的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
9月11日(水) 10:40 ~ 12:10	本試験(一般問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 301 講堂, 第2 実習室	同上
9月11日(水) 13:00 ~ 14:30	本試験(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上
9月11日(水) 14:40 ~ 16:10	本試験(顕微鏡や視覚素材を用いた問題形式)	内容: 口腔顎顔面領域疾患の病因・病態に関する知識や診断能力の確認・評価 行動目標(SBOs): ・口腔顎顔面領域の疾患を整理・理解し, 理論的に説明できる。 実施場所: 第2 実習室, 301 講堂	同上